

# ホワイトボードマーカーの 不思議!!

～実際に作ってみよう～

5年1組 竹間 蒼空

## 1. 研究のきっかけ

間違って、油性ペンでホワイトボードに書いてしまった時に、全然消えなかったので、何でホワイトボードマーカーだと簡単に消えるんだろう…と不思議に思ったから。

## 2. 調べたいこと

- ①ホワイトボードマーカーの仕組み
- ②身近にある物で、ホワイトボードマーカーは作れるのか。
- ③インクの種類を変えたらどうなるのか  
→ ぼく液・水性インク・油性インクでためしてみる。

### 3. ホワイトボードマーカーの仕組みについて 調べてみた

#### 1) ホワイトボードマーカーの成分

- 顔料 —— インク
  - アルコール
  - 樹脂 —— 接着剤
  - はくり剤
- これがすべて  
混ざり合っている!!

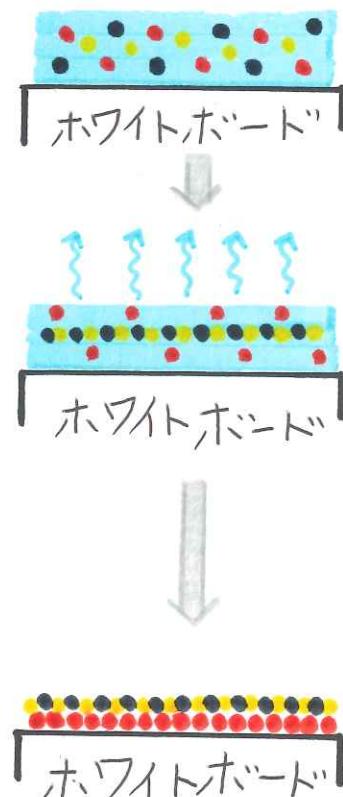
#### 2) 成分のそれぞれの働きと仕組み

① 全てがまざり合った物が  
ホワイトボードの表面に付着

② アルコールが揮発

③ 樹脂(接着剤)が  
顔料(インク)をつなぐ

④ 樹脂(接着剤)でつながった  
顔料(インク)と、ホワイトボードの  
表面のすき間に、はくり剤が  
入りこむ。



## 4. 実験・結果

### 〈実験Ⅰ〉

身近にある物で、ホワイトボードマーカーを作つてみよう。

#### ★ 準備する物

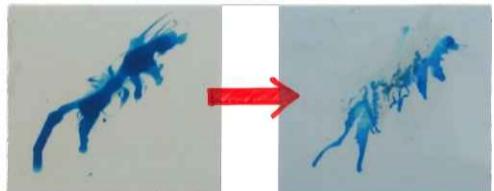
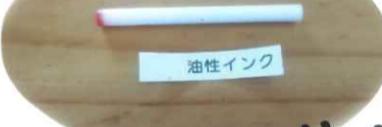
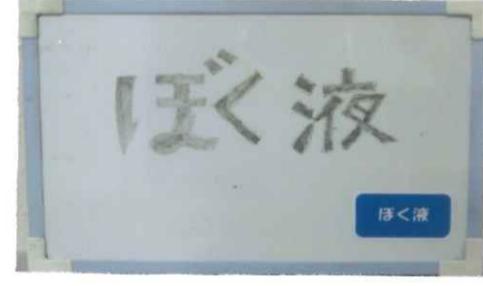
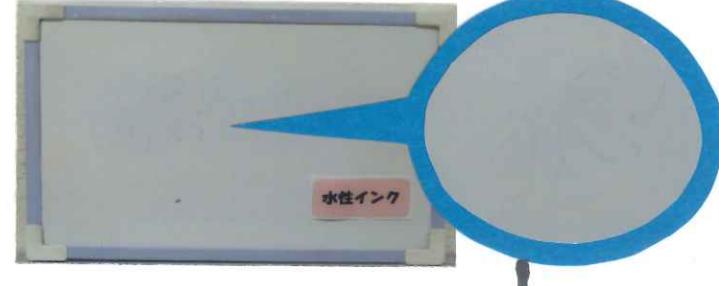
- 顔料(インク) → ほく液・水性インク・油性インク
- アルコール → 手指消毒用アルコール
- 樟脂(接着剤) → 木工用ボント
- はくり劑 → はがし液
- ホワイトボード
- 除光液
- 手作りペソキット



家でタツソーに  
あつた物でそろえたよ

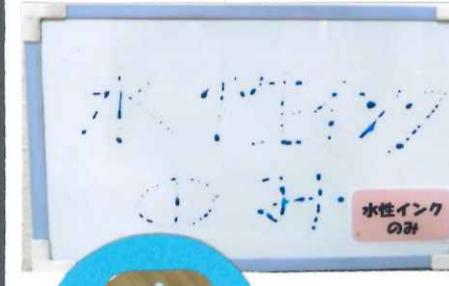
#### ★ 方法

- ① インク・アルコール・ボント・はがし液をませて  
実際にホワイトボードに書けるのか、消せるのか  
を試してみる。
- ② 顔料(インク)を、ほく液・水性インク・油性インク  
で変えてみると、それぞれ違いがあるのかを  
たしかめてみる。

	ぼく液	水性インク	油性インク
予想	<p>消えない &lt;理由&gt;机についた時 消えなかつたから</p> <p>ぼく液 アルコール ボンド はがし液 1 : 1 : 0.5 : 1</p> <p>混ぜる</p>  <p>↓ ペンキットのフィルターに 吸わせる。</p>    <p>完成</p>	<p>消える &lt;理由&gt;水性ペンが手についた時簡単に消えたから。</p> <p>水性インク アルコール ボンド はがし液 1 : 1 : 0.5 : 1</p> <p>混ぜる</p> <p>ためし書きで…</p>  <p>↓ 消えにくかったので はがし液を少しつづけ ペンキットの フィルターに 吸わせる。</p>   <p>完成</p>	<p>消えない &lt;理由&gt;油性マジックで書いた時消えなかつたから。</p> <p>油性インク アルコール ボンド はがし液 1 : 1 : 0.5 : 1</p> <p>混ぜる</p>  <p>↓ インクとアルコールが 分離してしまった!!</p>  <p>↓ ペンキットフィルターは 吸えなかつた</p>  <p>失敗</p>
書いてみた!!	<p>色はうすからたない 書けた</p>  <p>↓ 消せる!?</p>  <p>ティッシュで軽くこすった だけが、キレイに消えた</p>	<p>色はうすからたない 書けた</p>  <p>↓ ティッシュで軽くこすった だけが、うすら残ってしまった しきりこすった</p> 	

# 〈実験Ⅱ〉

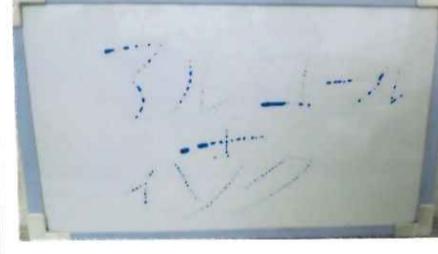
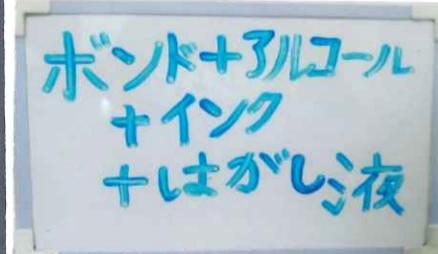
4種類混ぜると書いたり消したり出来ることが分かった。  
→ インクだけだと書き消し出来ないのか!? 調べてみよう。

	ぼく液	水性インク	油性インク	思ったこと
予想	書けるけど消えない	書けて消せる	書けるけど消えない	
書いてみた!!	 <ul style="list-style-type: none"> <li>はじかすにキレイに書けた。</li> <li>数分でかわいた。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>はじかしまって全然書けなかった。</li> <li>長時間おいてもほとんどかわかなかった。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>はじかすにキレイに書けた。</li> <li>長時間おいてもほとんどかわかなかった。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>はじいたのは接着剤がなかったから?</li> <li>かわいたのはアルコールかなかったから?</li> </ul>
消せる!?	 <p>ティッシュで軽くふただけではがれるように消えた。</p>	 <p>かわかなかったのでティッシュでふくとのびてしまって消えなかった。</p>	 <p>かわかなかったのでティッシュでふくとのびてしまって消えず文字も残ってしまった。</p>	 <p>何でぼく液はそれだけで書たり消したり出来た?</p>

# 〈実験Ⅲ〉

実験Ⅱで、インクをはじいたり、かわきが這ったり、消せなかたので、

「アルコール」・「ボンド」・「はがし液」の役割を、水性インクとませてたしかめてみよう!!

	書いた時	消した時			気づいたこと
		ティッシュ	ウェットティッシュ	除光液	
インク + ボンド	 <ul style="list-style-type: none"> <li>少しはいいけど書けた。</li> <li>10分くらいでかわいた。 時間かかる!</li> </ul>				ほとんどはじかない けどかわかない。
インク + アルコール	 <ul style="list-style-type: none"> <li>はじいて全然書けない けどかわきやすい</li> </ul>				ボンドがなないと はじいてしまう。
インク + ボンド + アルコール	 <ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼはじかず書けて かわきもはやい。</li> </ul>				ボンドが入ると 消えにくい。
インク + ボンド + アルコール + はがし液	 <ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼはじかず 書いてかわきも早い</li> </ul>				はがし液が 入ると、ティッシュで 簡単に消せる ようになる。

## 5. ここでもう1つの疑問

ほくシ液は、ほくシ液のみでもはいかず書けて  
ティッシュのみで消すことが出来た。



ほくシ液の中に、「ボンド・アルコール・はがし液」の役割のかわりになる物が入っているのではないか!? ほくシ液の成分を調べてみた。

### 《ほくシ液の成分》

- カーボン(炭) → インク
- ニカワ → 分離堆するのを防ぐ
- 防腐剤(アルコール) → アルコール
- 合成樹脂 → ボンド
- 界面活性剤 → はがし液



ほくシ液には、『インク・アルコール・ボンド・  
はがし液』の役割となる成分が  
全て入っていた!!!



完璧!!

## 6.まとめ

- ボンド → はじめないように、くっつける役割  
アルコール → 早くかわるようにする役割  
はがし液 → 簡単にはがせるようにする役割  
インク → 色

→ それぞれに役割があって、全てがないと  
うまく書けないし消えない!!

1番の  
ポイント!!

- ほぐ液には、その役割を果たす成分が全て入っていたので「それだけでもキレイに書いて消すとか」出来る。

## 7.反省と課題

- 実験をしていると、次々と「これはどうしてだろう」「こうするとうなるんだろう」という疑問が出て来て予想しながらたくさんためまとが出来た。
- 油性インクは、アルコールと分離してしまって作れなかったけど、市販のホワイトボードメーカーの成分を調べたら「油性インク」が使われていた。どうしたら分離しなかったのか…混ぜる分量を変えても今回は失敗してしまったのでまた今度調べてみたい。

### 《参考にした物》

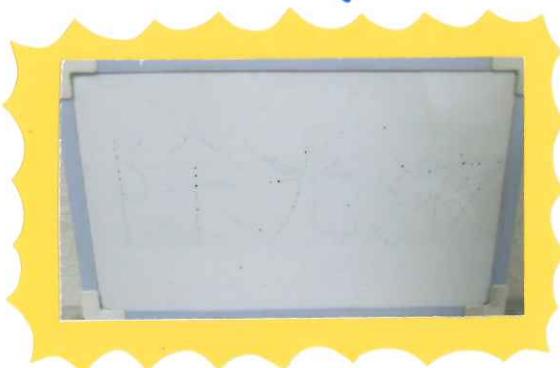
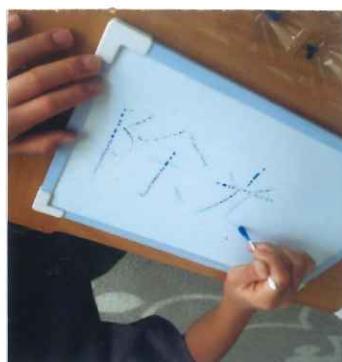
- 子供の科学
- インターネット



おまけ

『インク + 除光液』でははどうなる!?

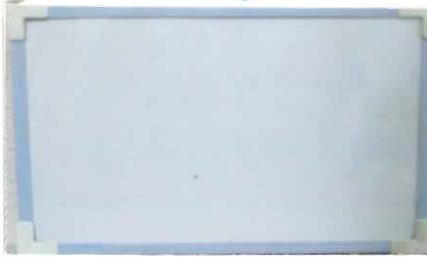
予想：除光液は消す働きの物だから  
書いても消えると思った。



かわくと、じんじん  
文字がうすくなつていつた。



ティッシュただけて“消える”  
思ったけど“びこしまつた。”



除光液を追加して  
キレイに消えた。